

一般社団法人 日本呼吸療法医学会
2024 年度（第 47 期）第 1 回理事会 議事録

日 時：2024 年 9 月 6 日(金)18:00～19:50

形 式：Web 会議形式

出席者：竹内宗之（理事長）、内田寛治、大塚将秀、小倉崇以、倉橋清泰、
清水敬樹、志馬伸朗、吉田健史、平井豊博、
石井宣大、佐藤暢一、松本幸枝（各理事）、藤野裕士（監事）

欠席者：中根正樹、玉木 彰（理事）、竹田晋浩（監事）

（敬称略）

- ・理事会開催に必要な理事の過半数の出席が報告され開会が宣言された。

I. 報告事項

1. 前回理事会・総会議事録の確認・承認（竹内理事長）

- ・前回理事会・総会議事録は、原案どおり承認された。

2. 持ち回り理事会（審議 2 件、連絡 0 件）の確認・承認（竹内理事長）

- ・審議 2 件の決定事項を承認した。

3. 理事長報告（竹内理事長）

1) 厚生労働省委託事業への協力について

- ・厚生労働省令和 6 年度重症患者診療体制整備事業の委託を受けた日本 ECMOnet 様より、新型コロナウイルス感染症重症患者対応の講習会実施に際し、人工呼吸分野において本会に協力を仰ぐ旨の依頼が届いた。
- ・『呼吸療法専門医テキスト』を教材として提供するとともに、学会として協力していくことを確認した。

2) 日本心臓移植学会設立記念公開シンポジウムの会員案内について

- ・日本心臓移植学会の澤 芳樹理事長より本会会員への周知依頼が届き、会員へのメール配信を行った。今後、他団体からの会員周知依頼の際は、学会ホームページにお知らせを掲載して協力する。

3) 環境再生保全機構のポスター・チラシ制作協力

- ・環境再生保全機構より呼吸リハビリテーション普及に向けたチラシ・ポスターを制作するにあたり、QR コードから本会の「RST 認定施設一覧の検索ページ」が閲覧できるようにする提案があり快諾した。本件については玉木理事が先方にて監修を務めてくださった。

4) 第 30 回日本臓器移植関連学会協議会からの協議会開催案内

- ・かねてより加盟している標記協議会の開催案内が届いた。従来どおり理事長が担当を行う。ただし今回は出席がかなわず、代理出席を中根理事にお願いした。

- 5) 令和6年度在宅人工呼吸器に関する講習会への後援承諾の件
 - ・毎年後援を行っている本講習会について、後援名義使用依頼が届き承認した。
- 6) 会員管理システム導入
 - ・日本集中治療医学会で導入された会員管理システムを、本会にも同システムを日本集中治療医学会様の許諾を得て導入する方向で調整中。説明会を経て、システム制作会社からの最終見積を待っている状況である。

4. 事務局からの報告（佐藤理事）

- ・2024年9月時点の会員数が以下のとおり報告された。
 - 一般会員：1,840名（Dr 1,133、Ns 259、CE 317、PT 109、他 22）
 - 賛助会員：14社／年間購読契約：8件
- ・会員動向は、年度が変わり医師、看護師、臨床工学技士、理学療法士いずれも微減傾向に転じたが、学術集会以降増加に転じた。
- ・一般会員の会費納入状況は、2023年度が91.6%、2024年度が71.1%であった。
- ・代議員1名から辞任届けがあった。委員会報告にて報告。

5. 学術集会報告、準備状況

1) 第46回学術集会（中根前会長、代 竹内理事長）

2024年6月28日(金)・29日(土)天童ホテルほか（山形、OD）「標す」

- ・参加登録が、招待者101名を含め1,339名となったことが報告された。特別講演、国内招請講演、海外招請講演（2題）、レジェンド講演（6題）、特別教育講演（3演題）、教育講演（19題）、シンポジウム（12セッション）、パネルディスカッション（15セッション）、学会共同企画（8セッション）など活発な討論が行われた。
- ・公募シンポジウムと一般演題・テーマ指定演題で249題の応募があり、26演題を「優秀演題」に選出。優秀演題セッションでは職種別に4部門を設け、各部門から「最優秀賞」を選出して参加者懇親会で表彰を行った。
- ・テーマを「標す」とし、知識・技術・方向性を“標す”ことが達成できた。その成果を機関誌「呼吸療法」に座長報告記事として掲載する予定である。

2) 第47回学術集会（吉田会長）

2025年8月30日(土)・31日(日)グランキューブ大阪（大阪）

「挑戦、そしてその先へ—Beyond the CHALLENGE—」

- ・9月中を目途に、趣意書の発送や共催セミナー（ランチョン）依頼などを予定している。プログラム委員を編成し、10月頃から検討を行う予定であることが報告された。
- ・特別講演に趣向を凝らし、海外招聘は共催企業にもよるが3名程度を予定している。

3) 第48回学術集会（平井副会長）

2026年7月4日(土)・5日(日)国立京都国際会館（京都）

6. 事業報告

1) セミナー事業（大塚理事）

- ・日本集中治療医学会サマーキャンプ 2024（蓼科、7/18～19）にセミナー委員会により以下のハンズオンセミナーを提供した。来年も蓼科での開催に協力予定である。

- ①人工呼吸器のグラフィック ③自発呼吸の評価
- ②肺保護換気 ④最適な PEEP 設定

- ・鹿児島大学医歯学総合研究科 救急・集中治療医学分野 垣花泰之会員より、上記サマーキャンプと同様の人工呼吸ハンズオンセミナーを鹿児島でも開催してほしいとの要望があり、理事会承認のもと、詳細をセミナー委員会にて検討中である。

2) 呼吸療法専門医 2024 年度〈更新・新規〉申請（佐藤理事）

- ・更新は対象 91 名中 46 名、新規は現時点で 11 名からの申請を受理している。

7. その他、今後の理事会予定（竹内理事長）

1) 2024 年度理事会日程

- ・第 2 回理事会（Web 会議形式） 11/29(金)18 時～19 時半
- ・第 3 回理事会（Web 会議形式） 2/28(金)18 時～19 時半
- ・第 4 回理事会（Web 会議形式） 5/30(金)18 時～19 時半

2) 定時社員総会（Web 会議形式） 6/14(土)午前 での開催を決定した。

II. 委員会報告

1. 編集委員会（竹内理事長）

- 1) 委員会開催：9 月 24 日(火)に Web 会議開催予定

2. 代議員審査委員会（平井理事）

1) 代議員辞退者の報告

- ・氏名 関口 浩至会員 **Ns** 琉球大学医学部保健学科在宅・慢性期看護学
- ・任期 2016 年度就任
- ・事由 自施設業務との両立が困難なため。会員は継続し演題発表も計画。

- 2) 辞退届：定款に明記する。

3. チーム医療推進委員会（大塚理事）

- 1) 第 46 回学術集会会期中に委員会開催
- 2) 定例委員会：9 月 20 日(金)に Web 会議開催予定

4. 社会保険委員会（志馬委員長）

1) 内保連の加盟状況

- ・加盟認定；2018 年度より加盟
- ・代表委員；近藤康博理事、志馬伸朗理事、平井豊博理事の 3 名を登録
- ・診療領域別委員会（以下 4 委員会）

01. 検査関連 03. リハビリテーション関連 10. 呼吸器関連 20. 在宅医療関連
- 2) 令和 8 (2026) 年度診療報酬改定提案募集

・ 本会会員に 8 月中に改訂提案を募集した。9 月に Web 会議を開催予定。

5. 学術研究推進委員会 (吉田委員長)

- 1) Lung stress mapping を用いた ARDS (急性呼吸促迫症候群) 患者における
人工呼吸器関連肺傷害リスクの解明：多施設前向き観察研究
- ・ 研究代表者：大阪大学大学院医学系研究科 麻酔集中治療医学教室 吉田健史
- ・ 本会承認：2024 年 7 月、本会承認研究として認定
- ・ 13 施設からの連絡があり順調に進んでいることが報告された。主に症例登録の研究の持ち込みがあり、登録システムや統計について学会から支援を行っている。

6. 広報委員会 (吉田理事)

- 1) 委員会開催：9 月 17 日(火)に Web 会議開催予定 (初顔合わせ)

Ⅲ. 審議事項

第 1 号議案 委員会担当理事の件 (竹内理事長)

- 1) 副理事長
- ・ 竹内理事長から定款第 20 条に則り大塚将秀理事を副理事長に選任する発議があり、承認された。
- 2) 担当理事 (新任)
- ・ 各理事を以下の委員会担当に選任する発議があり、承認された。
- | | | |
|-------|----|-----------------|
| 小倉 崇以 | 理事 | →ECMO プロジェクト委員会 |
| 倉橋 清泰 | 理事 | →学術研究推進委員会 |
| 清水 敬樹 | 理事 | →利益相反委員会 |
| 松本 幸枝 | 理事 | →倫理委員会 (副担当) |
| 吉田 健史 | 理事 | →広報委員会 |

第 2 号議案 学術集会あり方検討委員会の件 (竹内理事)

- ・ 学術集会あり方検討委員会について、近年特段の業務が生じていないことを考慮し、将来計画・財務委員会に業務を引き継ぎ、解散する発議があり承認された。

第 3 号議案 委員会人事 (佐藤理事)

- ・ 以下の委員推薦が各委員会より上申され、承認された。
- 1) セミナー委員会
- ・ 櫻谷 正明代議員 (Dr) を新任として推薦

- ・後藤 祐也会員 (Dr) の再任を上申 ※次年度からの再任を承認
- 2) ECMO プロジェクト委員会
 - ・池山 貴也委員 (Dr) の後任として 森本 健司会員 (Dr) を推薦
- 3) 広報委員会
 - ・藤澤美智子代議員 (Dr) を新任として推薦

第4号議案 定款/施行細則/理事会・委員会規則/専門医制度規則の変更 (大塚理事)

- ・以下の変更案について、承認された。定款の変更については 2025 年 6 月の定時社員総会にて代議員にお諮りする。

《定款》

- ・第 17 条 代議員の辞任にかかる規則を追加 (以下、条文番号繰り下げ)
- ・第 37 条 理事会の招集規則を変更
- ・第 43 条 通常の委員会に加えて Ad hoc 委員会を明記

《施行細則》

- ・第 17 条 選挙年の総会後に開催する新理事長選出にかかる規定の表現を変更
- ・第 20 条 新理事長を社員総会に報告・承認する規定を削除 (以下、繰り上げ)

《理事会・委員会規則》

- ・第 11 条(1)(3) 委員、委員長の任期にかかる表現を変更
- ・第 11 条(4) Ad hoc 委員会に関する規定を明記
- ・将来計画・財務委員会規則 委員会を組織する役職について修正
- ・広報委員会規則 委員会設置にともない規則を新設

《専門医制度施行細則》

- ・第 15 条(3) 機関誌名の変更にともない「呼吸療法」に修正

第5号議案 新委員会設置の件 (清水理事、大塚理事)

- 1) BMI over 35 (肥満患者) の呼吸管理 (清水理事)
 - ・清水理事より肥満患者の管理における診療報酬改定を目的とし、当該領域の現状やデータ収集などを行う委員会の新設の提案があがった。
 - ・診療報酬改定を担当する社会保険委員会と連携し、Ad hoc 委員会として清水理事が委員長となり、志馬社会保険委員長と相談しながら人選することが承認された。
- 2) 用語集改訂委員会 (大塚理事)
 - ・用語集の改訂を行う委員会設置が提案され、Ad hoc 委員会としての設置ならびに大塚委員長の就任が承認された。委員には内諾済の以下の会員が承認された。

梶原 吉春 (CE) 木村 雅彦 (PT) 小山有紀子 (Dr)
 中山 龍一 (Dr) 濱本 実也 (Ns) 山口 嘉一 (Dr)

横山 俊樹 (Dr)

第 6 号議案 第 8 回日本気道管理学会とのコラボレーション企画の件（志馬理事）

- ・ 標記会長を務める志馬理事よりミニレクチャーとシンポジウムを本会とのコラボレーション企画として実施されたい旨の依頼があり、承認された。2025 年 6 月に広島市で開催される標記学会への講師派遣については、旅費の拠出なども検討する。